

山 口 新 聞

平成 25 年 8 月 23 日 (金)

NO.68

農地・水・環境

守ろう 地域の手で

⑥8

光市北部に位置する東荷地域は、初代内閣総理大臣の伊藤博文の出身地として知られ、盆地の中に美しい田園風景が広がっている。

美しい地域を守り、発展させていくために、農家や自治会、各種組織で構成する

「つかり水と緑の会」を、2007年に発足させた。構成員の一つ東荷ゲンジ

業振興拠点施設「里の厨」の農産物販売所やレストランには、市内外から多くの人が集まり大変なにぎわい

ボタル同好会は、ボタルの幼虫を飼育し、地域の子供たちと共に放流している。など、若い力も加わって地

域はますます活性化している。さらに新規就農者2人が移住してくるなど、若い力も加わって地

自然発生するまでになり、毎年6月初めには鑑賞の集い「ホタル祭りINつかり」を開催している。

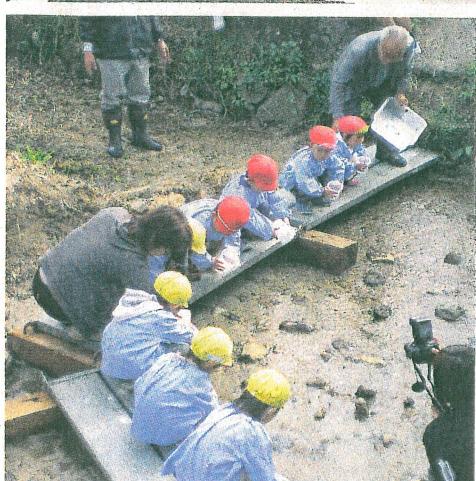
今後も、これらの取り組みを継続し、美しい農地を保全管理するとともに、地域の農業振興・観光へつながる活動を展開し、地域のさらなる活性化に結びつけたい。

農業振興、観光発展へ

(書記、森田悦登)
|| 金曜日掲載 ||

11年にオープンした市農業振興拠点施設「里の厨」の農産物販売所やレストランには、市内外から多くの人が集まり大変なにぎわい

【メモ】会長＝河井勉
△会員＝250人、農家（208戸）、農事組合法人つかり、自治会（石原、東、新市、横尾、大平、野尻、樋ノ口、黒杭）、藤公の里見守り隊、東荷ゲンジボタル同好会、東荷寿クラブ、東荷小学校PTA、大和土地改良区



△設立＝2007年5月28日△連絡先＝光市東荷239-1の19の「里の厨」、森田悦登さん 0820・49・00831